
国立研究開発法人産業技術総合研究所関西センター研究講演会

第4回電池技術研究部門フォーラム

「新電池材料創出のための研究開発手法」

—材料基礎科学からのアプローチで切り開く電池材料開発の新展開—

プログラム

日時：平成30年12月10日（月） 13:00～16:50

場所：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ルーム3

13:00～13:20 開会挨拶

産業技術総合研究所 関西センター 所長 角口 勝彦
産業技術総合研究所 理事/エネルギー・環境領域 領域長 小林 哲彦

13:20～13:25 来賓祝辞

経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部長 奥山 剛 様

13:25～14:25 基調講演 「マテリアルズ・インフォマティクスによる新材料の開拓」

京都大学大学院 工学研究科 材料工学専攻 田中 功 先生

14:25～14:55 研究紹介 「X線及び放射光を用いた電池材料の構造解析」

電池技術研究部門 新エネルギー媒体研究グループ 竹市 信彦

14:55～15:10 休憩（15分間）

15:10～15:40 研究紹介 「放射光分光による電池材料の電子状態解析」

省エネルギー研究部門 エネルギー界面技術グループ 朝倉 大輔

15:40～16:10 研究紹介 「電子顕微鏡を用いた電池材料の評価」

電池技術研究部門 ナノ材料科学研究グループ 田口 昇

16:10～16:40 研究紹介 「走査プローブ顕微鏡による電気化学界面のオペランド観察」

電池技術研究部門 ナノ材料科学研究グループ 橘田 晃宜

16:40～16:50 閉会挨拶

電池技術研究部門 研究部門長 谷本 一美

17:00～18:30 交流会（コングレコンベンションセンター ルーム2）

参加費 無料（交流会は別途参加費 3000 円）

災害の発生に備え、誘導人員、避難経路の確保等により、十分な安全対策を講じています。
